

年度:2019年 LOM番号:453
 【褒賞申請書】

事業名称	『もっと売れるためのデザイン塾』
カテゴリー	最優秀LOM個人能力開発プログラム部門

申請LOM	東北地区岩手ブロック 公益社団法人江刺青年会議所
LOMの人数	19名
理事長名	司東 隆光
担当者名	菅原 正堯
担当者携帯番号	080—1838—4063 担当者E-Mail sugamasataka58@gmail.com
事務局住所	奥州市江刺豊田町1丁目
事務局TEL	事務局FAX

本事業の参加者	会員数	16名(3月) 13名(4月)
	関係者数	0名
	一般参加者数	54名(3月) 51名(4月)
事業実施に至る背景 400文字程度	<p>人口減少が進むいま、当地域の将来の経済活動の好循環を創り出すために、稼ぐ力を持った若い人材を増やしていく必要があります。モノやコト、良いコンテンツを作り上げる人材は当地域には沢山います。それを消費者に欲しいと思わせられるような伝え方、売る力を身につけることが、これからの当地域の青年経済人には求められます。</p>	
事業目的 400文字程度	<p>①商品の具体的なプロモーションの手法を学び、稼ぐ力の向上に繋げる。 ②同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、お互いに経営についての意識を高めあう。</p>	
SDG'sの該当項目	<p>(SDG'sの該当項目を記載) 8「働きがいも経済成長も」 すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な</p>	

	<p>完全雇用及びディーセントワークを推進する</p> <p>9「産業と技術革新の基盤をつくろう」 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p> <p>12「つくる責任 つかう責任」 持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p>
<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>BUSINESS × DESIGN 「売れる」をデザインする ～商品企画からプロモーションまで～ 講師 金谷克己 様 株式会社エディシオンズ代表取締役 / クリエイティブディレクター</p> <p>概要:◎3月のテーマ デザインをビジネスに活かす基本的な考え方を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品と製品の違いとは？ ・素材が良いのに売れないのはなぜ？ ・デザインが良くないことは損失につながる ・デザイナーに頼む前にしておきたいこと ・B to C は本当に儲かる？ ・ファンをつかむプロモーション手法 <p>概要:◎4月のテーマ 自社の強みを見つけてデザインしプレゼンする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分を知る5つのフェーズ ・自社の強みを分析するカルテを作成 ・自社を表すコトバをデザイン ・将来的なビジョンをプレゼンする
<p>開催期間・ タイムスケジュール</p>	<p>2019年 3月28日 木曜日 19時～21時 2019年 4月18日 木曜日 19時～21時</p>
<p>開催場所</p>	<p>生涯学習センター 岩手県奥州市江刺大通り 1-54</p>
<p>事業区分</p>	<p>新規</p>
<p>公益・共益区分</p>	<p>共益事業</p>
<p>事業総予算・収支</p>	<p>予算計:87,000 円(3月) 56,000 円(4月)</p>

	支出計: 86,462 円(3月) 55,002 円(4月)
協力団体	共催 なし
	協賛 なし
	後援 なし
	その他 金谷克己氏 (株)エディンズ代表取締役
事業対象者	<p>対外対象者: 稼ぐ力をつけてお金持ちになりたい 岩手県内の全ての若者</p> <p>対内対象者: (公社)江刺青年会議所 正会員 19 名</p>
行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度	<p>(事業の調査、立案、会議の流れ、実施活動、事業後の活動について記入)</p> <p>2019年1月～2月 事業立案 理事会審議 広告宣伝</p> <p>2019年3月・4月 事業実施</p> <p>2019年6月 事業報告決算</p> <p>事業後、SNSを使ったグループを作成し、事業参加者の一般市民の皆様と連携を図りながら、ビジネスと経営を深める学習サイクルを開始した。</p>
結果 (RESULT)	<p>(目的がどのくらい達成できたか、上記の結果の想定外の結果、結果の確認方法、検証結果を箇条書きで記載)</p> <p>事業目的に達した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの「マーケティング、ブランディングについて理解できたか」に対し、約 85%が「できた」「ややできた」と回答。よって達成できたと言えます。 ・アンケートの「同じ地域で働く同年代の人達とともに学ぶことにより、刺激を受けたり意識を高めるきっかけになったか」に対しては約 73%が「なった」「ややなった」と回答。 ・アンケートの「本講座を受けて具体的な伝え方、見せ方といったプロモーションに関しての理解を深められましたか？」に対し、参加者の 100%が「できた」「ややできた」と回答。よって達成できたと思います。 ・アンケートの「同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、経営についての意識を高めることが出来ましたか？」に対しては回答者の 59%が「なった」「ややなった」と回答。 <p>事業目的に達しなかった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの「同じ地域で働く同年代の人達とともに学ぶことにより、刺激を受けたり意識を高めるきっかけになったか」に対し、「どちらともいえない」が約 18%、が「あまりならなかった」「ならなかった」が 8%。 ・アンケートの「同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、経営について

	<p>の意識を高めることが出来ましたか？」に対し、「どちらともいえない」が約21%、「あまりならなかった」「ならなかった」が20%。</p>
<p>地域社会への影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業が与えた地域社会への影響を記入)</p> <p>手軽に、しかも深い知識を学ぶ機会を青年会議所が提供できたということ。それにより、青年会議所の知名度上昇に一定の効果があつたと思われる。これにより、青年会議所活動に参加する人、理解を示してくれる人等が増加し、青年会議所運動がより効果的に行うことができるようになり、それにより、当地域のひとつづくり、まちづくりがより進むと考えられる。</p>
<p>LOMへの影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業がLOMに与えた影響を記入)</p> <p>集客方法の選択や、周知方法の検討に一定の効果があつたことから、今後の事業においても、今回の経験が生かされ、事業参加者増繋がると考えられる。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業の期待される長期的な影響を記入)</p> <p>一般市民の皆様にも、今回の事業だけでなく、様々な学びの機会を提供し、JCメンバーも一緒になって、地域の経済を盛り上げていく意識の醸成。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>(検証を踏まえた次の行動を記入)</p> <p>3月例会同様、アンケートを見てもほとんどが高評価でした。特に事業目的①に対しては「できた」「ややできた」を合わせると100%でしたので4月例会も参加者様にとってとても有意義なセミナーだったのではないかと思います。</p> <p>参加申し込み者やお問い合わせに対して、委員メンバーがそれぞれに気を利かせて動いてくれ、常に誰かしらが即時返答出来ていたのも良かったです。</p> <p>セミナーに関しても少し長引きはしましたが、メンバーが気を利かせて動いてくれたので大きな問題にはならずスムーズに終了しました。アンケートにも「1回目より2回目の方が運営がスムーズで素晴らしいなと思いました」</p> <p>とのコメントもあり、セミナー内容だけではなく、運営面でも高評価を頂けたので良かったです。</p>
<p>改善点</p>	<p>(改善点があれば記入)</p> <p>運営上の問題点</p> <p>① レイアウトを記した紙を忘れたため、当日の準備をスムーズに進められ</p>

	<p>ませんでした。</p> <p>② 自由席にしたため真ん中の席が何席か空いてしまい、そのかわりにJCメンバーが椅子のみの席に座ることになってしまいました。</p> <p>③ 時間配分の読みが甘く、結果的に質疑応答の時間がかなり少なくなっていました。</p> <p>④ 時間配分に余裕をもたせておらず、会場の閉館時間をオーバーしてしまいました。</p> <p>⑤ 閉館時間オーバーの理由の一つに、会場内に参加者が残り、講師との名刺交換や話をしていた人が多くいた。というのがありました。</p> <p>その他の問題点</p> <p>① 講師の方との意思疎通がしっかり取れておらず、セミナータイトルやチラシデザインを始めからやりなおすという事態が起きました。</p> <p>② チラシの製作に時間をかけ過ぎてしまい、理事会審議に間に合いませんでした。</p> <p>③ 当日の参加者の質疑応答の内容を記録していませんでした。</p> <p>【運営上の問題点】(4月)</p> <p>① 講義が5分ほど押してしまい、その後の写真撮影場所が変更になりました。</p> <p>② 実質の講義時間が足りないように感じました。</p> <p>③ 参加者が多かったため、セミナー内容をグループワークから講義中心に変更しました。そのため、事業目的の②を達成するまでに至りませんでした。</p>
<p>JCI活動計画の推進</p> <p>JCI VISION活動計画の推進</p> <p>JCI MISSION活動計画の推進</p>	<p>(事業を通じて、行ったJCIIに関する推進活動を記入)</p> <p>JCメンバー及び、地域一般市民の皆様に、デザイン・価値創造についての学びの機会を提供。</p>
<p>添付資料</p> <p>PDF資料2MB、5ページ以内</p>	<p>(事業風景の写真、新聞記事、参加者や協力者から寄せられた感想文 など)</p>

『もっと売れるためのデザイン塾』

公益社団法人江刺青年会議所は2019年3月28日木曜日・4月18日木曜日に「もっと売れるためのデザイン塾」をくろね県奥州市江刺 生涯学習センターにて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この「もっと売れるためのデザイン塾」はく商品の具体的なプロモーションの手法を学び、稼ぐ力の向上に繋げること。また、同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、お互いに経営についての意識を高めあうことを目的として開催されました。アンケートの「本講座を受けて具体的な伝え方、見せ方といったプロモーションに関する理解を深められましたか？」に対し、参加者の100%が「できた」「ややできた」と回答。よって達成できたと思います。「同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、経営についての意識を高めることが出来ましたか？」に対しては回答者の59%が「なった」「ややなった」という結果、目的を達成する事ができました。

『もっと売れるためのデザイン塾』とは？

詳細な事業内容

期日：2019年3月28日・4月18日

会場：くろね県奥州市江刺 生涯学習センター

(事業内内容)

BUSINESS × DESIGN

「売れる」をデザインする

～商品企画からプロモーションまで～

講師 金谷克己 様

一般市民の皆様とJCメンバーで、3月・4月と合計2階の講演に参加し、商品の具体的なプロモーションの手法を学び、稼ぐ力の向上に繋げる。同じ地域で働く同年代との人材交流を図り、お互いに経営についての意識を高めあうことを目的として、開催。

3月講演内容

デザインをビジネスに活かす基本的な考え方を学ぶ。

4月講演内容

自社の強みを見つけてデザインしプレゼンする。

事業後、多数の講演参加者とJCメンバーとSNSを通じた継続的学習組織を設立。

写真1

写真2



